

平成 23 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 ヤ ギ  
代表者名 代表取締役社長 八 木 秀 夫  
(コード 7 4 6 0 大証第 2 部)  
問合せ先 経営企画室長 南 秀 幸  
(TEL 0 6-6 2 6 6-7 3 3 2)

新中期経営計画「NEW YAGI 120」（平成 24 年 3 月期～平成 26 年 3 月期）に関するお知らせ

当社グループは、平成 24 年 3 月期～平成 26 年 3 月期までの 3 ヶ年の中期経営計画につき添付別紙のとおり策定いたしましたのでお知らせいたします。

以上

## 新中期経営計画「NEW YAGI 120」

当社グループは、平成 21 年 3 月期を終了年度とする前中期経営計画「NEW YAGI 115」を推進し、営業利益・経常利益において最高益を更新させることができました。

その後の 2 ヶ年は、先行き不透明な環境を踏まえ、足下を固めながらさらなる飛躍に向けた確固たる事業基盤の構築に注力してまいりました。

平成 24 年 3 月期においては、速度を増しながら変動する当社グループを取り巻く環境の中で、創業 120 年となる平成 26 年 3 月期（第 102 期）を最終年度とする新中期経営計画「NEW YAGI 120」を始動しています。

### ◆基本方針

経営理念に基づき活動し、優良取引先との取り組み深耕と新規顧客開拓を進めていきます。

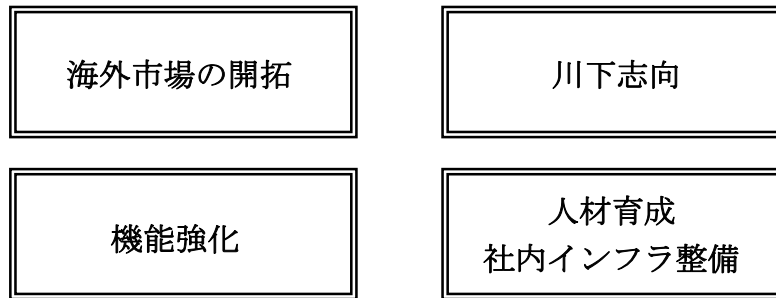
マーケットの変化・商材の調達拠点の大きな変動を的確に捉え、当社グループの機能強化に徹底して取り組んでいきます。これらにより当社グループの存在価値を高め、収益の向上と将来の収益の源泉となる事業基盤の構築を進め、企業価値の増大を目指します。

### ◆定量計画（数値目標）

金額：百万円

		平成 24 年 3 月期 (第 100 期)	平成 25 年 3 月期 (第 101 期)	平成 26 年 3 月期 (第 102 期)
連結	売上高	110,000	115,000	120,000
	経常利益	3,100	3,250	3,500
個別	売上高	105,000	110,000	115,000
	経常利益	2,650	2,800	3,000

## ◆重点施策



## ●海外市場の開拓 【海外マーケットへの販売シフトを実行する】

- (1) 海外テキスタイルメーカーとの取り組み強化
- (2) 中国・欧米等、海外市場の開拓
- (3) 海外グループ会社の業容拡大

## ●川下志向 【より消費者に近い販売先および消費者直結の販路を開拓する】

- (1) B to C 取引の構築
- (2) 高付加価値商品の開発
- (3) 自社ブランドの構築（ブランドビジネスへの挑戦）

## ●機能強化

【ヤギグループの存在意義をアピールできるものを重視する、優良取引先との取り組み深耕を図り業界シェアの拡大を図る】

- (1) オリジナル原料・独自性の高い商品の開発  
(素材に対する世界規模の情報収集と国内加工場との連携によるオリジナル素材・製品の創出)
- (2) 企画提案力の強化（二次製品およびテキスタイル素材のODM化）
- (3) 生産体制の構築
  - ①チャイナプラスワン（アセアンおよび中国奥地等）の開発
  - ②縫製工場の建設・出資による生産拠点の確保・運営
- (4) 資材用途の開発・販売
- (5) 海外グループ会社とのコラボレーションの拡充

## ●人材育成・社内インフラ整備

【人材育成・組織の活性化および活用、社内各部門・分野での協業による拡販、持続可能な開発体制の構築】

- (1) 人材育成、組織・従業員の活性化および活用
- (2) 変化への対応力を強化するための助成システムを整備・実施
  - ①開発費の積極的活用（開発・取り組みへの助成）を促進
  - ②社内横断的プロジェクトチームの結成および活動を助成・評価する体制の整備・実施
- (3) 優良パートナーの確保を積極的に推進

## ヤギグループの経営理念

- ・社是「終始一誠意」
- ・株主・取引先・従業員・経営者のバランスを保ち、末永く企業を維持する
- ・従業員は自己啓発を行い、社業を通じて社会に貢献する